

8. 企業収益・業況判断

企業収益は、改善している。

企業の業況判断は、このところ慎重となっているが、先行きは改善がみられる。

日本銀行 「全国企業短期経済観測調査」

(2014年3月調査、%)

経常利益(前年同期比)		2011年度	2012年度	2013年度 計画		2014年度 計画			
		実績	実績	上期	下期	上期	下期		
全規模	全産業	3.2	7.2	20.9	34.4	9.7	2.2	6.0	1.7
大企業	製造業	11.7	12.4	43.3	78.8	18.1	1.5	5.3	2.6
	非製造業	7.2	2.3	16.1	24.5	7.7	3.1	6.2	0.5
中小企業	製造業	1.7	5.9	10.0	8.0	11.8	2.7	1.1	4.0
	非製造業	17.5	10.7	11.4	16.1	8.0	1.1	2.6	0.1

財務省「法人企業統計季報」

(前年同期比、()内は季調済前期比、%)

経常利益	2012年	2013年	2011年度	2012年度	2013年1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
全規模全産業	8.8	19.7	6.1	7.9	6.0(7.8)	24.0(10.2)	24.1(1.5)	26.6(8.5)
製造業	6.6	44.1	13.5	13.3	28.3(18.6)	51.5(12.0)	46.9(5.7)	49.9(20.5)
非製造業	9.9	8.6	2.3	5.4	3.2(2.3)	11.3(9.2)	14.5(1.0)	14.4(1.9)
大中堅企業	6.3	28.3	5.5	9.1	14.0(9.6)	40.2(15.5)	26.1(6.3)	31.7(10.8)
中小企業	14.5	1.6	7.3	5.3	6.1(7.8)	12.5(2.4)	18.3(8.2)	15.0(2.8)

(備考) 大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。

(%ポイント)

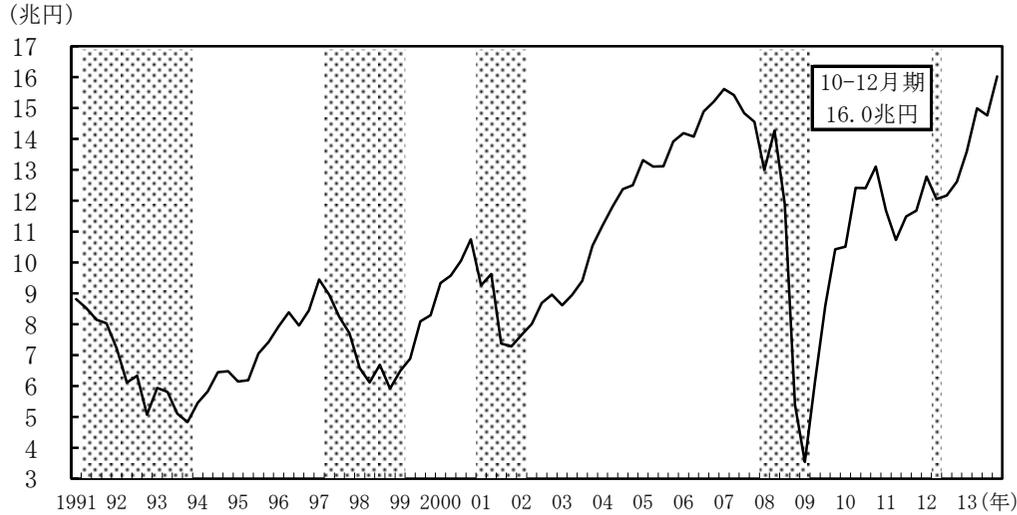
日本銀行 「全国企業短期経済観測調査」

見込み

業況判断DI		2012年9月	12月	2013年3月	6月	9月	12月	2014年3月	6月
全規模	全産業	6	9	8	2	+ 2	+ 8	+ 12	+ 1
	製造業	8	15	15	6	2	+ 6	+ 10	+ 1
	非製造業	3	6	2	+ 1	+ 5	+ 9	+ 14	+ 1
大企業	製造業	3	12	8	+ 4	+ 12	+ 16	+ 17	+ 8
	非製造業	+ 8	+ 4	+ 6	+ 12	+ 14	+ 20	+ 24	+ 13
中小企業	製造業	14	18	19	14	9	+ 1	+ 4	6
	非製造業	9	11	8	4	1	+ 4	+ 8	4

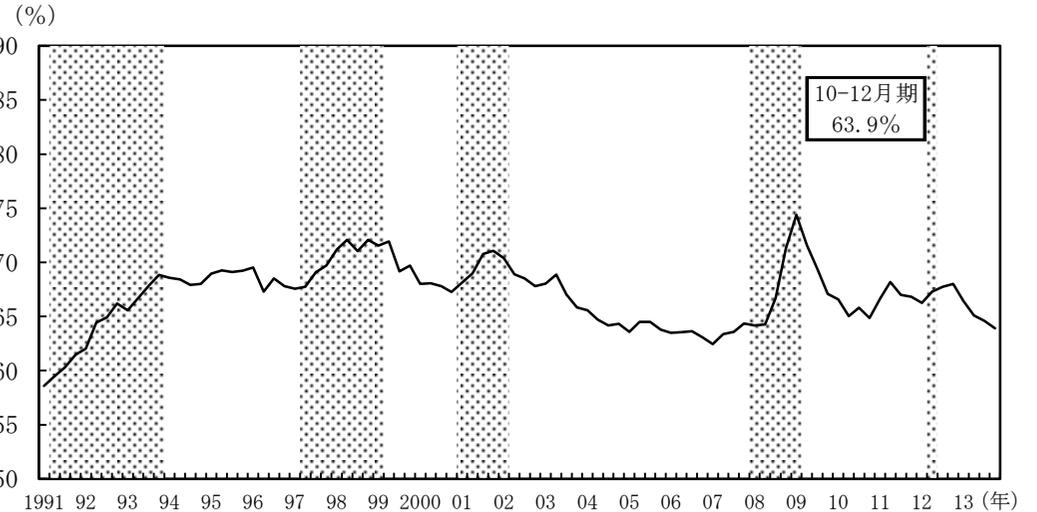
(備考) [DI = 「良い」とみる企業の割合(%) - 「悪い」とみる企業の割合(%)]

<企業収益>
経常利益額の推移



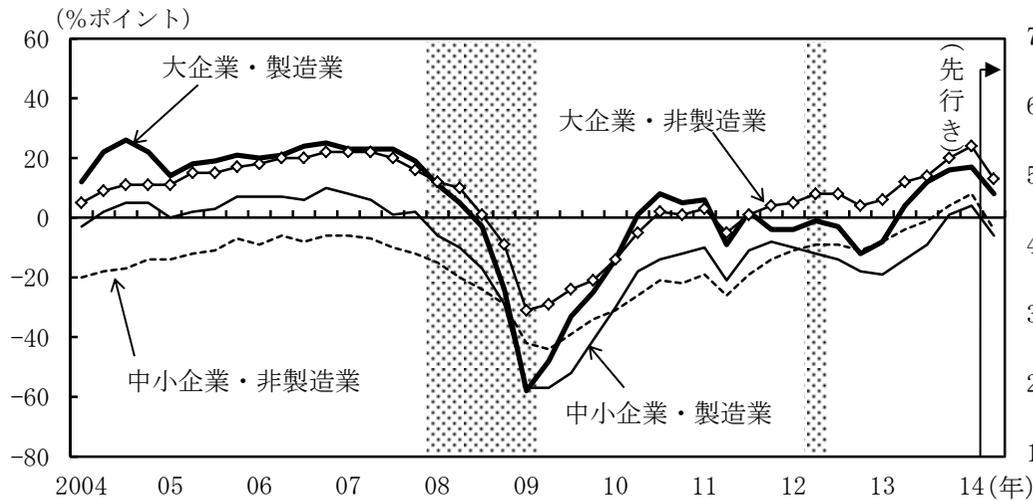
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. シャド一部は景気後退期。また、2012年4-6月期の山は暫定。
3. 季節調整値。

労働分配率の推移



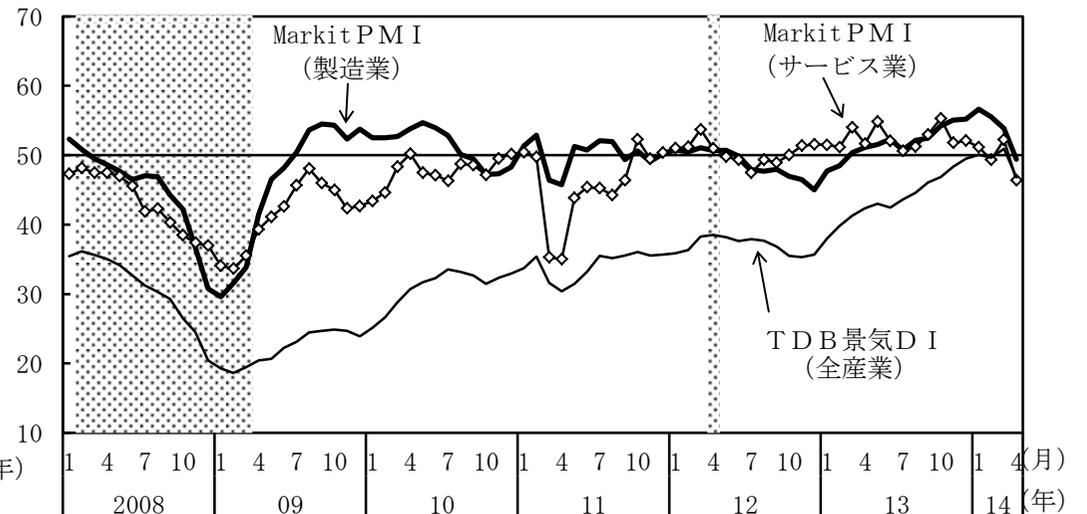
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 労働分配率=人件費/(人件費+営業利益+減価償却費+受取利息)
3. シャド一部は景気後退期。また、2012年4-6月期の山は暫定。
4. 内閣府の試算による季節調整値。

<企業の景況感>
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 1. 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」-「悪い」。
2. シャド一部は景気後退期。また、2012年4-6月期の山は暫定。

各種調査における業況判断指標の推移
(PMI、DI)



(備考) 1. Markit社「製造業PMI」「サービス業PMI」、株式会社帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。
3. シャド一部は景気後退期。また、2012年4月の山は暫定。